

令和3年度長野県高等学校総合体育大会 水泳競技大会

監督者会議資料

(一社)長野県水泳連盟
競技委員長 湯原 憲 造
長野県高体連水泳専門部
委員長 内山 博 幸

会期:令和3年6月26日(土)～6月27日(日)

会場:長野運動公園総合運動場総合市民プール(アクアウイング)

大会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 来会前14日間において、以下の事項に該当する場合は、入館できない。来会前に入館者全員に該当しないか確認しておくこと。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方いる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) 引率責任者(顧問教諭等)は来会14日前と当日の健康チェックシート①(様式1)を来会者全員が持参しているか確認すること。また、健康チェックシート①(様式1)のチェック状況を見て、健康チェックシート②提出用紙(様式2)を記入し、毎日学校受付に提出すること。
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内では、マスクをはずしてもよいが会話を控えること。招集所でははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) 指導者は、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。レース・練習後のマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガード・ゴーグルを着用し、眼からの飛沫感染も防ぐこと。
- (6) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離(2m以上)をとって行動すること。
- (7) レース終了後、更衣室・荷物置き場で水気を取り、マスクを着用し、室内履きを履いてから移動すること。
- (8) 唾や痰をプールサイドに吐かないこと。(レース直前のスタート台付近や、サブプールでの練習時)
- (9) 食事は、選手控え場所で取ってもよいが、会話を控え人との距離を2m以上保ち単独で取ること。
- (10) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (11) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー
 - ・ アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・ メガホン、
、のぼり
 - ・ 共有で使用するストレッチマット(個人専用は持ち込み可)
 - ・ チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具(個人専用は持ち込み可)
 - ・ 練習時のパドル・コード類

1 感染症対策と注意事項について

- (1) 無観客とし、学校長が認めた引率顧問・部員・外部指導者のみ入場を許可する。
- (2) 感染状況等が悪化した場合は中止する。
- (3) 3密を避ける対策で大会運営・競技運営を実施する。
- (4) その日のレースを終えた選手は出来る限り帰宅、帰宿する。
- (5) 巻末「長野県高等学校水泳大会における感染症対策および注意事項」を熟読し、生徒・保護者への周知徹底をお願いしたい。
- (6) 大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症の症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に相談し、その後必要に応じて専門部に必ず報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。

2 開会式・閉会式について

- (1) 開会式は9時45分までに、スタンドの各校の控え場所で着席のまま参加する。
- (2) 閉会式はスタンドの各校の控え場所で着席のまま参加する。
- (3) 返還団及び選手宣誓者は、9時45分までに招集所に集合し、係員の指示により整列する。

3 競技について

- (1) 本競技会は、2021年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選・タイム決勝・決勝10レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 決勝は、上位10名で行う。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝の進出は、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は3名とする
- (6) 招集は、予選が5レース前から行き、決勝が競技開始10分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (7) 招集には受付時に配布したビニール袋を持参し、泳ぐ前に衣類等を入れること。
- (8) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、9:40までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、所定の用紙に記入しその予選競技終了後1時間以内に、リゾリューションに届け出ること。棄権料は徴収しない。
- (9) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝1位の選手は自分のレーンから退水し、直ちにフラッシュインタビューを受けること。
- (10) 800m自由形・1500m自由形の周回コールは行わない。
- (11) 公式計時SEIKOによる計時。バックアップは半自動計時とする。
- (12) 選手紹介は、予選は各レーンで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。タイム決勝は最終組は入場ゲートで行い、その他の組は各レーン紹介で行う。
- (13) ゴールタッチはタッチ版の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 水つけ用バケツは設置しないため、ラベルを取り除いたペットボトルに入れた水をかけることを許可する。
- (15) ホイッスルは、電子ホイッスルを使用する。
- (16) リレーオーダーは、指定時間(プログラムのおもて表紙の裏に記載)までにリゾリューションに提出すること。

2 表彰・写真撮影について

- (1) 表彰式は行わない。ただし、上位3名については、男子のフラッシュインタビュー後に、インタビューボードの前で男女同種目まとめて、男女別に写真撮影を行う。
(男子1500m自由形、女子800m自由形、男女リレー種目についてはフラッシュインタビュー後に行う。)
- (2) 選手は、着衣後に手指消毒を行い、自分で賞状を持つ。撮影時は、会話・握手は控えること。
- (3) 各種目6位までの入賞者に賞状を授与する。
- (4) 賞状は、レース終了後1時間をめどに発行する。贈呈はチームごと帰る前にインフォメーションデスクで行う。

3 全体のスケジュール

日時	事項	開門時間	予選・タイム決勝競技		決勝・タイム決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
6月26日(土)	1日目	7:30～	10:20	12:02	13:00	16:05	17:00
6月27日(日)	2日目	7:30～	10:15	12:00	13:00	15:40	16:30

※開会式6月26日(土) 9時30分～

開会式6月27日(日) 15時55分予定

4 プールの使用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。練習時の大きな声での指示は控えること。メインプール、サブプールとも練習中は電子ホイッスルのみ使用可とする。

(1) 練習場所・時間帯・男女割り・公式スタート練習は下表のように行うこと。

	メインプール	公式スタート練習	サブプール (25mプール)	サブプール (ダイビングプール)
1日目	7:30～9:30	8:45～9:30	7:30～ 9:30(男子専用)	7:30～ 9:30(女子専用)
	12:10～12:45		9:30～17:00	
2日目	7:30～9:45	9:00～9:45	7:30～ 9:30(男子専用)	7:30～ 9:30(女子専用)
	12:10～12:45		9:30～17:00	

(2) メインプールの使用について

- ・水深2m、水温28.0℃±1℃とする。
- ・レーン割は練習時レーン割図を参照すること。
- ・入水はスタート側より足からとし、頭からの飛び込んでの入水は禁止とする。
- ・ブイ、キックボード以外の用具を禁止とする。
- ・ペースレースはクロールで泳ぐこと。
- ・昼の時間帯はその日の実施種目の決勝進出者・タイム決勝出場者のみとする。
- ・係員の指示に従い、人との距離(2m以上)をとり、会話を控えること。

(3) サブプール(25mプール)の使用について

- ・水深1.2m～1.4m、水温28.0℃±1℃とする。
- ・レーン割は練習時レーン割図を参照すること。
- ・入水は更衣室側より足からとし、全レーン飛込禁止とする。
- ・ダッシュレーンは設けない。
- ・ブイ、キックボード以外の用具を禁止とする。
- ・水泳練習とドライランド・ストレッチ等の使用のみとし、待機および食事場所とすることはできない。
- ・係員の指示に従い、人との距離(2m以上)をとり、会話を控えること。

(4) サブプール(ダイビングプール)の使用について

- ・水深5.0m、水温27.5℃±1℃とする。
- ・入水は窓側(スタンド反対側)より足からとし、全レーン飛込禁止とする。
- ・ダッシュレーンは設けない。
- ・ブイ、キックボード以外の用具を禁止とする。
- ・レーンロープにつかまらないようにする。
- ・壁が水面の高さまでしかないため、タッチおよびターンを気を付けること。
- ・5mフラッグが簡易的なもののため見づらいこともあるので注意すること。
- ・係員の指示に従い、人との距離(2m以上)をとり、会話を控えること。

5 ストレッチ等エリアについて

- (1) 会場図④の場所をマッサージ・ストレッチ・ドライランドを行う場所として9時から16時まで設営する。
- (2) 3m×3mの区割りをを行い、その中には1名の滞在とする。
- (3) 使用時間は30分以内とし、場所取りを禁止とする。
- (4) 飲食を禁止としマスクを着用し、会話を控え2m以上の間隔をあけること。
- (5) 不在で荷物があつた場合は実行委員会が回収する。
- (6) 上記のことが守れない場合はエリアを閉鎖する。

6 通告・速報について

- (1) 予選では、各レース結果の通告を行わない。ただし、県記録、県高校記録、大会記録、北信越大会参加標準記録を突破した場合は、その旨通告する。各レースの結果は大型映像装置の表示、公式掲示板の掲示で確認すること。
- (2) 予選・決勝とも、途中時間、正式時間は1位のみ通告する。
- (3) 決勝進出者は、各レースの最終組終了後、大型映像装置にてランキングと合わせ表示し、公式掲示板にスタートリストを掲示する。
- (4) 速報は、公式掲示板(2F出入口付近に設置)に掲示し、通告は行わない。また、スイムレコードモバイル超速報(無料)にも表示する。
- (5) 予選終了後、決勝スタートリストをインフォメーションデスクで100円にて販売する。

7 会場施設の使用について

- (1) ADカードを持っている選手・関係者以外は入館できない。
- (2) 本会場内はすべて土足禁止のため、上履きに履き替える。また下足は各自で必ず管理すること。
- (3) 競技中は会場図の選手導線のように移動すること。
- (4) サブプールは、水泳練習とドライランド・ストレッチ等の使用のみとし、待機および食事場所とすることはできない。メインプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取り、マスクを着用して、通路に出ること。
- (5) 入館前にADカードの確認、検温、アルコール手指消毒を行うこと。37.5℃以上の者は別室で2回接触体温計で腋窩体温の再検温を行い、37.5℃以下であれば入館を認め、37.5℃以上の場合は引率責任者(顧問教諭等)に連絡し、当該出場校の入館を見合わせる。
- (6) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し係員の指示に従うこと。帰るときは2Fインフォメーションの箱にフォルダーのみ返却すること。紛失した場合は、引率責任者が該当地区の委員長に申し出て再発行を受けること。ただし、会場管理者はADカードを携帯しない。
- (7) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (8) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離(できるだけ2m以上)をとって行動すること。
- (9) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。従って、室内履き、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋のほか、必要であれば自分専用のストレッチマット等を持参すること。
- (10) 泳ぐとき以外は原則として常にマスクを着用すること(更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレなど)。レース前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かないこと)。招集所内では、他の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。
- (11) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- (12) 更衣室はサブプール側を北信地区、飛込プール側を東・中・南信地区とし、ロッカーを使用禁止とする。
- (13) 更衣室に荷物を置いたり、場所取りも食事も禁止とする。置き荷物は、忘れ物として扱う。なお、荷物はサブプールの荷物置き場に置くこと。(会場図⑬⑭参照)
- (14) 更衣室でのスマホ・携帯電話等の撮影機能があるものは使用禁止とする。
- (15) 各学校の選手控席(座席表参照)では間隔を保ち座り、青のテープで巻いた着席禁止座席及び他校の選手控席に座らないこと。26日(土)は荷物をまとめて、各学校の選手控席に置いて帰ることができる。
- (16) 部旗・横断幕は9レーン側プールサイド後方のカーテン及びスタンド最上列後方の壁のロープに各チームで掲示を許可する。(常時脚立設置・使用可能)
- (17) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (18) 大きな声での会話や声を出しての応援をしないこと。拍手・手拍子、スティックバルーンの使用は認める。
- (19) 食事は感染予防のため、自校の控席で人との距離を保ち、会話を控えて単独で取ること。
- (20) 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること。ミーティング等は控えること。
- (21) 2Fのトレーニング機器には手を触れないこと。
- (22) 会場内のコンセントは使用禁止とする。
- (23) ゴミは全て持ち帰りとする。
- (24) 自動販売機は数台ありますが、事前に各自飲み物は用意しておくこと。
- (25) 盗難、置き引きには十分注意を払い、貴重品は各学校で責任をもって管理すること。
- (26) 喫煙は館外の所定の場所で行うこと。
- (27) 大会期間中ダイビングプールにて長野ASクラブ、長野ダイビングクラブの練習が行われますので、ご承知おきください。

8 救護・医療について

- (1) 会場内の医務室には救護員が待機する。
- (2) 疾病者が発生した場合は、応急処置を行い必要があれば医療機関に連絡を行う。

9 北信越大会申込について

- (1) 北信越大会実施要項にしたがい、出場権を得た選手(チーム)は、関係書類を北信越大会申込受付で受領し、所定の用紙に必要事項を記入の上、提出すること。
- (2) 受付時間は大会1日目(14:00~17:00)および2日目(10:00~閉会式終了30分後)とする。
- (3) リレー種目は申し込む際に、出場資格を得たメンバー4人を記入すること。

10 注意事項・その他

- (1) ライブ配信 (YouTube) を行う予定であるが、インターネットの電波の状況等により配信出来ないこともある。詳細は当日長野県水泳連盟のHPを確認すること。
- (2) 活動報告書A表は、必ず帰る前にインフォメーションにご提出ください。
- (3) 忘れ物等は大会期間中はインフォメーションにて預かる。大会終了後2週間は下記にて保管し、その後は処分する。 <連絡先 026-292-0066 篠ノ井高等学校 海野 裕紀>
- (4) 長野インターハイが8/17～20まで長野市で開催されます。運営係員の先生方および運営補助員の生徒の皆さんには7月中に派遣申請を発送します。期間中、暑さが予想されますが体調を整えていただき、ご協力の程宜しくお願いします。
- (5) 新人大会は9/18・19長野市にて開催されます。申込締切は8/31(火)です。要項・申込方法の詳細は8月上旬に県高体連水泳専門部HP <http://www.ngn-hssp.org/suiei/> に掲載予定です。要項等を熟読していただき、不備がないように期限までにお申し込みください。

★参加各校の先生方へのお願い

- (1) 参加生徒及び保護者へ2次要項と監督者会議資料の内容をご連絡願います。
- (2) 手指消毒等の感染症予防用品を各学校でもご用意願います。
- (3) 北信越大会の出場書類(認知書・宿泊申込書)に職印を押印したものをご持参ください。
- (4) 北信越大会の参加制限の確認を再度、参加生徒へご連絡ください。
- (5) 全ての来館者は来会14日前の健康状況把握を健康チェックシート①で必ず実施してください。
- (6) その他資料は、整い次第、公開いたしますので、引き続きホームページを確認してください。